



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が 下関市立考古博物館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稻田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、下関市立考古博物館（山口県下関市）に採用され、令和7年5月13日より運用を開始したことを本日お知らせいたします。

導入の背景

下関市立考古博物館では、解説パネルの増設など常設展示室内のサービスアップを検討していましたが、什器などの配置の事情からなかなか踏み切ることができずにいました。加えて、館内のユニバーサル化を目指す第一歩として、目の不自由な方のご来館に際して展示内容の理解の助けとなる仕組みづくりを模索するさなかでもありました。こうした課題に対し、展示室内の状況に左右されることなく情報提供が可能で、視覚に障害がある方々にも展示の理解をサポートする手立てにもなることから、音声による展示ガイドの導入を検討することとなりました。

ポケット学芸員選定理由

複数の音声ガイド製品・サービスの比較検討を始めた当時は、ちょうど収藏品データベースの再構築の時期が重なっていました。音声ガイドの候補に挙がっていた「ポケット学芸員」は、収藏品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部として提供されているアプリであり、システムを導入すれば音声ガイドも付いてくる点から有力候補となりました。加えて、「ポケット学芸員」は来館者のスマートフォンを介して音声解説を配信できるほか、テキストや画像、動画の活用も可能。さらに、事前にダウンロードすればネット環境がなくても利用できるといった汎用性の高さも評価され、採用の決め手となりました。

配信コンテンツの特徴

館内では、地元である下関市域を中心とした弥生時代から古墳時代の資料が、ジオラマや写真パネルなど多様なスタイルで紹介されています。「ポケット学芸員」の導入に際しては、まずテキストと写真による解説コンテンツの配信を開始。これを手始めに、今後は音声データの制作も予定されており、



同館の企画展や特別展、さらには隣接する遺跡公園などのコンテンツを随時追加・更新する構想も。「ポケット学芸員」を軸に、館内サービスのさらなる充実化を目指していくとのことです。

下関市立考古博物館について

平成7年（1995年）5月13日に開館した、弥生時代の代表的な集落跡のひとつとして知られる国指定史跡「綾羅木郷遺跡」に隣接する考古博物館です。館内には、綾羅木郷遺跡の貯蔵用竪穴を原寸大で再現したジオラマやその出土品のほか、下関市域を中心とした弥生・古墳時代の貴重な考古資料を多数展示。遺跡公園として整備されている綾羅木郷遺跡には、若宮1号墳（前方後円墳）をはじめ移築された岩谷古墳（円墳）、弥生時代と古墳時代の竪穴住居が復元されており、一面の芝生広場となっている史跡公園は市民の憩いの場として広く親しまれています。

導入施設 ・機関

下関市立考古博物館

〒751-0866
山口県下関市大字綾羅木字岡454番地
TEL.083-254-3061
<https://www.shimo-kouko.jp/>

ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。

2025年6月1日時点でサービス提供中 および提供予定のミュージアム

北海道博物館／北海道開拓の村／北海道立三好太郎美術館／だて歴史文化ミュージアム／中島・湖の森博物館／アイヌ文化交流センター（サッポロピリカコタン）／洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパーク／とうや湖ぐるっと周知公園／史跡入江・高砂貝塚／入江・高砂貝塚館／北海道立近代美術館／史跡北黄金貝塚公園／札幌芸術の森美術館／札幌芸術の森野外美術館／斜里町津軽藩土文化財関係／知床博物館／北海道立釧路芸術館／洞爺湖芸術館／八戸市埋蔵文化財センター／川縄文館／八戸市博物館／史跡根城の広場／一関市博物館／岩手県立博物館／花巻市博物館／仙台市博物館／石巻市博物館／東北歴史博物館／歴史と文化の美術館 わらべの里／大山忠作美術館／諸橋近代美術館／いわき震災伝承みらい館／茨城県近代美術館／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／歴史と未来の交流館／群馬県立土屋文明記念文学館／飯能市立博物館 きつとす／戸田市立郷土博物館／鉄道博物館（さいたま市）／入間市博物館AJIT／旧石川組製紙西洋館／旧黒須銀行／造幣さいたま博物館／埼玉県立近代美術館／浦安市郷土博物館／新宿区立林美子記念館／世田谷区立次大夫堀公園民家園／新宿区立漱石山房記念館／昭和女子大学光葉博物館／パルテノン多摩ミュージアム／くにとち郷土文化館／国立印刷局 お札と切手の博物館／慶應義塾大学／八王子市絹の道資料館／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／桑都日本遺産センター八王子博物館／東京家政大学博物館／紙の博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／國學院大学博物館／昭和館／船の科学館／立川市歴史民俗資料館／しょうがい館（戦傷病者史料館）／消防博物館／田端文士記念館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／横須賀美術館／神奈川県立歴史博物館／箱根町立郷土資料館／ニュースパーク（日本新聞博物館）／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／横須賀市自然・人文博物館／観音ミュージアム／富山県立山博物館／富山県水墨美術館／高志の国文学館／小松市立宮本三郎美術館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立美術館／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／敦賀市立博物館／山梨県立美術館／長野市立博物館／松本市美術館／高橋まゆみ人形館／松本市市街博物館／松本市立博物館／大垣市守屋多々志美術館／大垣市立墨俣図書館／岐阜県博物館／大垣市日本昭和音楽村江口夜話記念館／中津川市鉱物博物館／大垣市墨俣さくら館／中津川市東山鹿夷心の旅路館／サイトピアセンター 学習館／大垣市立図書館／大垣市上石津郷土資料館／大垣市輪中館／輪中生活館／大垣市奥の細道むすびの地蔵記念館／大垣市歴史民俗資料館／サイトピアセンター 文化会館／大垣郷土館／大垣市立上石津図書館／多治見市モザイクタイルミュージアム／大垣城／大垣市金生山化石館／赤坂港会館／旧清水家住宅／墨俣一夜城（墨俣歴史資料館）／駿府城二の丸 東御門・翼櫓／静岡市歴史博物館／上原美術館／田原市博物館／豊橋市二川宿本陣資料館／豊橋市美術館／古川美術館／稲沢市荻原記念美術館／碧南市藤井達吉現代美術館／名古屋美術館／刈谷市歴史博物館／桑名市博物館／彦根城博物館／滋賀県平和祈念館／滋賀県立琵琶湖博物館／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／向日市文化資料館／重要文化財「聴竹居」／京都産業大学 神山天文台／大阪市立東洋陶磁美術館／シマノ自転車博物館／大阪国際平和センター（ピースおおさか）／貝塚市善兵衛ランド／造幣博物館／兵庫県立歴史博物館／神戸ビーフ館／小林一三記念館／姫路市立美術館／但馬牛博物館／奈良文化財研究所／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立宍道湖自然館ゴビウス／島根県立美術館／鹿島歴史民俗資料館／頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館分館）／

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）／ふくやま文学館／造幣局広島支局造幣展示室／広島市現代美術館／ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）／湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）／UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）／中源中也記念館／萩博物館／高松市公文書館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松城跡ガイダンス施設陳列館／高松市美術館／菊池寛記念館／高松市埋蔵文化財センター／高松市平和記念館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／上島町岩城郷土館／愛媛県総合科学博物館／高知市立自由民権記念館／高知県立坂本龍馬記念館／高知県立歴史民俗資料館／香美市立やなせたかし記念館／高知県立美術館／横山隆一記念まんか館／国指定史蹟天然記念物 龍可洞／嘉麻市立織田廣喜美術館／筑前町立大工洗平和記念館／北九州市立松本清長記念館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県立博物館・美術館／佐賀県多久市／佐賀県立九州陶磁文化館／長崎県歴史文化博物館／長崎県美術館／諫早市美術・歴史館／熊本県立美術館／天草ロザリオ館／天草コレジヨ館／くまもと文学・歴史館／崎津資料館みなと屋／天草クリスタル館／熊本県立装飾古墳館／天草市立御所浦恐竜の島博物館／御船町恐竜博物館／熊本博物館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／かごしま環境未来館／鹿児島県歴史・美術センター黎明館／鹿児島県立博物館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」／ASMUI Spiritual Hikes／

アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<https://welcome.mappps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

（推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上）

Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>